

中堅・中小の連邦経営加速

サノヤスHD、技術者交流会

サノヤスホールディングス(HD)はグループ各社の技術者を集めた交流会を初めて開いた。技

術支援を手がける子会社「サノヤステクノサポート(大阪市住之江区)」が中核となって実施し、オンラインを含め90人

超が参加。現場の技術者レベルでも情報共有を進め、グループで掲げる「中堅・中小企業連邦経営」を加速させる狙いだ。

「メンバーが入れ替わったため、過去に納入した装置のことが分からない」「価値観が違ふ若手社員との接し方に難しさを

感じる」。事業内容は異なっても、現場の悩みはおおむね同じ。また技術者同士ということ

子会社の技術者が集まった交流会で、活発に意見交換が行われた



「グループ会社の協力があれば、解決できることも多くあるのではないか」。意見交換を通じ、課題解決の糸口をつかみかける様子も垣間見えた。

サノヤスHDは2021年に祖業の造船事業を売却。以来、モノづくりの中堅・中小企業の集合体として展開する。今後は営業系社員の交流会も計画 중이다。